SDGs通信

vol.20

2025年 2月 1日発行

新年あけましておめでとうございます。

今年はクイズからスタートします!

次の内、SDGsに繋がる行動は

どれでしょうか?

- ①普段の買い物や振込をORコード決済や ネットバンキングで行う時
- ②銀行を選ぶ時
- ③検索エンジンを選ぶ時



BANK

答えは・・・全てSDGsに繋がります! では、どのように繋がっていくか、ご説明します。

①ORコードやネットバンキング

みなさん、買い物をした際にレシートをもらいますか?近くのくず入れに捨ててしまいますか? レジの性能にもよりますが、レシート不要の機能がついたレジがあります。

決済の際にQRコードやネットバンキングを使用すると決済情報が携帯に送られてくる レジもあります。

レシートを"紙"でもらわない、これもSDGsへの一歩です。

②銀行を選ぶ際、これも実はSDGsに繋がります。

みなさんが預けている預金を、銀行は融資などの形で運用しています。 その融資先に化石燃料や原発関連に貸出したり融資をしていない 銀行を「COOL BANK」と呼ぶそうです。

利便性で銀行を選んでしまいがちですが、その銀行はどんな取組みをしているのか? 関心を持ってみてはいかがでしょうか?

どうせ預けるならCOOL BANKに預けたいですね。

③携帯やパソコンで調べる行動もSDGsに繋がります。

毎日のように使っている検索エンジン。それを選ぶことで社会に貢献できることを ご存知でしょうか?

さきほどの銀行同様に、広告収入の一部を社会貢献に役立てている企業があります。

ECOSIAという検索エンジンを運営するドイツの企業は広告収入の約8割を 植樹活動を行う非営利団体に寄付しています。素敵な企業ですね。

みなさんいかがでしたか?エコバックや節電はだいぶ広まってきてますが、 まだまだ色々なところでSDGsに繋がることがあります。

ふだん何気に使っているもの、その当たり前を疑ってみるのも第一歩です。



今回は中谷さんにメイン記事を書いて頂きました。「気づき」って一つの才能だと思っています。視点を変えたら目の前のも のが違って見える。そんな気づきって本当にちっちゃなことかもしれないですけど、一人一人の気づきが世界を変えていくんで すね。すごいな~!

寒い日々が続いていますね。

vol.19のテーマはウォームビズでした。 まだ酷い寒さが続くので今回はその続き、 防寒着の素材について。

ナイロン

撥水機能もあるため、レインコートとしても着る防寒着に よく利用されています。水には強いですが熱には弱いの が特徴です。

ポリエステル

強度が高く型崩れやシワにもなりにくいです。吸湿性が 低く、速乾性や耐熱性に優れていますが、伸縮のない 素材です。

コットン

肌触りがよく、吸水性や通気性にも優れています。 洗濯方法によっては縮みやすく、しわになりやすいという 難点もあります。

素材を組み合わせて機能性を高めた素材などもありま す。まずは自分が着ている服がどんな素材でできている のか、チェックすることから初めてみませんか?



今月のこの人 デジタルマーケティング 池田 義人さん

私の趣味の一つにロードバイクがあるのですが、自転車 は、持続可能な社会を目指すSDGsの目標において 重要な役割をはたしていると考えます。

排出ガスを出さない自転車は、地球温暖化対策に貢 献すると同時に、渋滞や大気汚染の緩和にも効果的 です。さらに、自転車は都市の移動手段として経済的 であり、誰でも利用しやすいという特徴があります。 特に発展途上国では、自転車が通学や物資の運搬に 活用され、教育や経済活動の促進につながっていま

ガーナなどで実施された竹製の自転車の製造は、通学 や運送に作られるだけではなく、地域の雇用の創造にも 繋がったという話を耳にしたこともあります。 これは、SDGsの目標1「貧困の解消」や目標10「人や

国の不平等をなくそう」にも寄与すると思います。

自転車は、多くの人が活用できる移動手段ですが、 SDGsに手軽に貢献できるツールでもあると私は考えて います。

*次回はこの人 山本 絢子さん